

大田桜台 高等学校 令和6年度（3学年用） 教科 ビジネス 科目 プレゼンテーション

教 科： ビジネス 科 目： プレゼンテーション 単位数： 2 単位

対象学年組：第 3 学年 1 組～ 5 組

教科担当者： （高石みどり、建部彰吾、亀川巧、市川はるみ、伊藤信喜、木下いづみ、馬場美直、渡辺忠史）

使用教科書： （ 3 0 時間でマスター プレゼンテーション+Powerpoint2021 ）

教科 ビジネス の目標：

【知 識 及 び 技 能】商業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】ビジネスに関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、ビジネスの創造と発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

科目 プレゼンテーション の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
話し手と聞き手の関係や視覚に訴える工夫について理解している。	テーマから個別にストーリーシートを考え、グループで集約することができる。 実際のスライド画面のデザインを考え、まとめることができる。	発表会での自分の評価と他者からの評価を収集し、分析・解釈ができる。 さらに良いプレゼンテーションにするための改善点を考え、提案することができる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
1 学 期	A 単元 1 章プレゼンテーションとは 2 章PowerPointを使ったプレゼンテーション資料の作成 【知識及び技能】 講義とともに実習を取り入れることで人に伝えるための工夫を考える。 話し手と聞き手の関係や視覚に訴える工夫について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 プレゼンテーションの目的や実施にあたっての形式について理解する。 プレゼンテーション全体の流れをつかむ。 プレゼンテーションを行う上で重要となる能力や学習の方法を理解する。 ストーリーを考える上での必要な準備やシートを使った確認方法を理解する。 【学びに向かう力、人間性等】 プレゼンテーションを行うための話し手と聞き手の態度や進行方法を理解する。	・指導事項 プレゼンテーションを行う上で重要となる能力や学習の方法の理解。 ストーリーを考える上での必要な準備やシートを使った確認方法の理解。 プレゼンテーションを行うための話し手と聞き手の態度や進行方法の理解。 ・教材 一人1 台端末の活用 等	【知識・技能】 講義とともに実習を取り入れることで人に伝えるための工夫を考えている。 話し手と聞き手の関係や視覚に訴える工夫について理解している。 【思考・判断・表現】 プレゼンテーションの目的や実施にあたっての形式について理解している。 プレゼンテーション全体の流れをつかんでいる。 プレゼンテーションを行う上で重要となる能力や学習の方法を理解している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ストーリーを考える上での必要な準備やシートを使った確認方法を理解している。 プレゼンテーションを行うための話し手と聞き手の態度や進行方法を理解している。	○	○	○	5
				○	○	○	8
				○	○		1
	プレゼンテーション			○	○		1
2 学 期	B 単元 3 章プレゼンテーションのテクニック 【知識及び技能】 グループに分かれ、それぞれに与えられるテーマを決定する。 発表会当日の聞き手や環境などの情報を確認シートにまとめることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 テーマから個別にストーリーシートを考え、グループで集約することができる。 実際のスライド画面のデザインを考え、まとめることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 PowerPointを利用したスライド、発表する原稿などの資料が作成できる。 リハーサルを通して、本番に向けた改善点をまとめることができる。	・指導事項 発表会当日の聞き手や環境などの情報を確認シートにまとめる。 テーマから個別にストーリーシートを考え、グループで集約する。 実際のスライド画面のデザインを考え、まとめる。 PowerPointを利用したスライド、発表する原稿などの資料を作成する。 リハーサルを通して、本番に向けた改善点をまとめる。 ・教材 一人1 台端末の活用 等	【知識・技能】 グループに分かれ、それぞれに与えられるテーマを決定する。 発表会当日の聞き手や環境などの情報を確認シートにまとめることができる。 【思考・判断・表現】 テーマから個別にストーリーシートを考え、グループで集約することができる。 実際のスライド画面のデザインを考え、まとめることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 PowerPointを利用したスライド、発表する原稿などの資料が作成できる。 リハーサルを通して、本番に向けた改善点をまとめることができる。	○	○	○	10
				○	○	○	10
				○	○		1
				○	○	○	10
	プレゼンテーション			○	○		1

3 学 期	C 単元 4 章プレゼンテーションの実施と反省 【知識及び技能】 リハーサルを通して、本番に向けた改善点をまとめることができる。 プレゼンテーション発表をするとともに、他のグループの評価もする。 【思考力、判断力、表現力等】 発表会での自分の評価と他者からの評価を収集し、分析・解釈ができる。 【学びに向かう力、人間性等】 さらに良いプレゼンテーションにするための改善点を考え、提案することができる。	・指導事項 発表会での自分の評価と他者からの評価を収集し、分析・解釈する。 さらに良いプレゼンテーションにするための改善点を考え、提案する。 ・教材 一人 1 台端末の活用 等	【知識・技能】 リハーサルを通して、本番に向けた改善点をまとめることができる。 プレゼンテーション発表をするとともに、他のグループの評価もする。 【思考・判断・表現】 発表会での自分の評価と他者からの評価を収集し、分析・解釈ができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 さらに良いプレゼンテーションにするための改善点を考え、提案することができる。	○	○	○	5
				○	○	○	8
	プレゼンテーション			○	○		70